

# 令和2年度“オール近大”新型コロナウイルス感染症 対策支援プロジェクト研究報告書

企画題目	ラインによる漢方遠隔相談システムを活用したコロナ感染症療養患者支援
研究者所属・氏名	研究代表者：東洋医学研究所・武田 卓 共同研究者：産科婦人科・東洋医学研究所・甲斐 冨 農学部食品栄養学科・明神千穂 わたし漢方株式会社・丸山 優菜

## 1. 研究、開発・改良、提案目的・内容

コロナ感染症で療養中患者に対して、ラインを利用した東洋医学的栄養指導（薬膳）を実施し、身体・精神面での症状緩和を目的とする。同時に実施する栄養調査により、コロナ感染症患者の栄養学的特性を明らかにし、感染予防のための栄養学的考察を実施する。

## 2. 研究、開発・改良、提案経過及び成果

### ①東洋医学的栄養指導（薬膳）

農学部明神講師と共同し、呼吸器症状、消化器症状、精神症状等に対する改善効果のある生薬で、一般的な食品としても使用可能である食材（葛、紫蘇、ショウガ等）を選定し、これらを利用した薬膳レシピを開発した。わたし漢方株式会社の協力により、ウェブ上に一般向けの特設サイトを設立し（図1）、東洋医学的な解説記事とともに、2020年11月18日より公開した（<https://project.watashikampo.com/covid19>）。これに関して近畿大学・わたし漢方株式会社による共同プレスリリースを同日に実施した（図2）。4月まで月替わりで、メニューを更新中である（表1）。

図1 薬膳レシピのイメージ（特設ページより抜粋）



表1 掲載する食材とメニューリスト

時期	食材	メニュー	主な効能
11月	紫蘇	紫蘇入りハンバーグ	風邪の初期症状鎮静作用、鎮咳・去痰作用、健胃作用、抗不安作用
12月	生姜	生姜スープ	抗炎症作用、発汗作用、発熱などの全身症状を軽減
1月	ゆり根	ゆり根とエビの餡かけ	鎮咳作用、精神安定、滋養強壮
2月	山芋	ヤマモグラタン	胃腸虚弱を補う、下痢止め、消化促進、滋養強壮
3月	葛	豆乳黒ゴマ葛プリン	抗炎症作用、発汗作用、頭痛、肩こり
4月	大根	ダイコン餅	鎮咳作用、消化促進

図2 プレスリリース① (近畿大学ホームページより)



②栄養調査

非対面・非接触での調査システムをわたし漢方株式会社と共同して創設した。ウェブ上で食事摂取調査を実施し、非感染者 100 名・感染者および感染既往者 100 名を目標として調査実施とした。医学部倫理委員会へ 2020 年 8 月 20 日に申請し、12 月 2 日に承認された。被験者募集システムの構築後の実際の募集開始は 2021 年 2 月 19 日より開始した。これに関して近畿大学・わたし漢方株式会社による共同プレスリリースを同日に実施した (図 3)。現在も被験者エントリーを継続中であり、現在までに 6 名が調査完了した。2021 年 12 月までの調査実施、その後の解析を予定している。

図3 プレスリリース② (近畿大学ホームページより)



3. 本研究と関連した今後の研究、開発・改良、提案計画

当初より、2 年間の研究計画を立案しており、引き続いての被験者リクルートを継続していく。調査終了後に食事摂取頻度調査のデータ解析を実施し、日本人における平均摂取量との比較を検討し、コロナ感染症患者の特性を明らかとする。さらに和食摂取傾向として評価に使用される食品 9 品目の摂取頻度とコロナ感染症感染の有無との関連性を統計学的に解析する。

4. 研究成果の発表等

発表機関名	種類 (著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)
わたし漢方株式会社	ウェブサイト	2020 年 11 月 18 日より継続掲載中


5. 開発・改良、提案課題の成果発表等

--